

第10回 再資源化等支援検討会 議事録

1. 日時 2024年2月16日(金)10時00分～11時00分
2. 場所 Microsoft Teams によるオンライン開催
(財団職員:自動車リサイクル促進センター 第2会議室)
3. 出席者 山本座長、小島委員、松井委員
公益財団法人自動車リサイクル促進センター 再資源化支援部
経済産業省担当官
環境省担当官
4. 議題
 1. 2023 年度 再資源化等支援業務 活動報告 (2023 年 2 月報告)
 2. 2024 年度 再資源化等支援業務 活動 計画
 3. 2024 年度 自治体への出えん計画
 4. 2024 年度 指定再資源化機関の要望額

5. 会議の概要

再資源化支援部から

「1. 2023 年度 再資源化等支援業務 活動報告 (2024 年 2 月報告)」を説明。

(委員)

不適正保管車両の撤去支援に際して、協力いただいている解体事業者から、車両の引取りが難しいケースについて何か言及があったか。

(再資源化支援部)

非常に古く、錆がひどいなど鉄として価値が低い車両や、車内にゴミが残っておりそれらを撤去してから解体する必要がある車両については、引き取ることはできても逆有償の場合があるとのことであった。ただし、今回撤去することができた中にも非常に古い車で、これはちょっと有価での引取は難しいのではというような車両について

も逆有償にならずに引き取って頂けたことから、現在の鉄相場が高い状況というのは、撤去のチャンスであると考えます。

また、山の奥に保管されているケースでは、撤去の際に道路から直接引き上げて運ぶことができず、伐採や整地のコストが必要となることや、事業者からの距離が遠く通常より多くの輸送費がかかるケースについても、引取りは可能であるが、逆有償になることがあるという話は頂いた。

(委員)

離島自治体への調査について、支援制度の対象となる全市町村に調査したということだが、回収率は 100% という理解でよろしいか。また、どこの自治体が回答したかは特定できるのか。

(再資源化支援部)

全市町村から回答いただいている。また、記名にて回答いただいているので、回答と自治体の紐づけは可能である。

(委員)

例えば放置車両の項目では、放置自動車の有無や調査の実施、島民の認知状況といったところを相互に確認して、それぞれの自治体における課題に対して個別対応していくべきと考える。

(再資源化支援部)

今回の報告では全体の取りまとめに留まっているが、今後クロス分析を行いつつ、個別の離島の状況や課題を詳しく把握したうえで、24 年度に課題対応を行う。

(委員)

それぞれの離島の人口の規模や離島にある自治体かなどによって、課題に違いもあると考えるので、今後のクロス集計、分析も行った資料を基に本検討会で議論することができれば、委員からもより有益な意見が出るのではないかと。

(再資源化支援部)

次回、5 月開催の本検討会にて、アンケートについて詳細分析した上での個別離島への対応計画について報告を行う。

再資源化支援部から

「2. 2024 年度 再資源化等支援業務 活動計画」を説明。

(委員)

クラウドによる申請受付を進めるということは、アンケートにあったデジタル化への課題も解消されるという理解でよいか。

(再資源化支援部)

離島対策支援事業の申請については、既にクラウドにて実施済みである。

今回のアンケートで確認したのは、申請に係る領収書等の証憑検査についても、クラウドでの対応が可能かというところを確認したかったのだが、現状では難しいとの感触であった。

(委員)

今回の能登半島地震を踏まえて、被災自動車の仮置き場の必要面積などもあらためて精査していただいて、今後の災害対応に反映する必要があるのではないか。

(再資源化支援部)

地域によっては仮置き場のスペースを確保することが困難であるといった能登半島地震対応で得られた課題や知見は、今後の被災自動車の発生量の推計や災害対応の手引書・事例集にも反映させていただく。

(委員)

議題2. について承認する。

再資源化支援部から

「3. 2024 年度 自治体への出えん計画」を説明。

「4. 2024 年度 指定再資源化機関の要望額」を説明。

(委員)

23 年度に予定していた日本海側の被災シミュレーションについて、自治体からのデータ不足により実施できなかったとの報告を頂いたが、今回の震災での被害を基に被災シミュレーションを実施することができないか検討していただきたい。

(委員)

シンクタンク等の専門家による予測の前段階で、どういった前提でシミュレーションを行うべきかについても、本検討会で議論を行う機会があってもよいと考える。

(委員)

議題3. 及び議題4. について承認する。

(再資源化支援部)

本日審議いただいた「4. 2024年度 指定再資源化機関の要望額」は、2024年2月26日開催の第104回資金管理業務諮問委員会に上程する。また、次回の再資源化等支援検討会は5月下旬頃を予定。2023年度の再資源化等支援業務の活動報告について主に審議いただきたい。

以上